



西幼だより

令和6年度 最終号

令和7年3月18日
新潟市立西幼稚園

【教育目標】
しなやかに
たくましく



(西幼稚園 HP)

ブログも見てね!

ワクワクの一年間 ~桜さんからお便りが届きました~

園長 渡邊 舞

私は、西幼稚園の玄関前の桜の木です。雨の日も風の日も、暑い日も雪の日も幼稚園にある他の木とともに、西幼稚園のみんなのことをいつも見えています。この一年、みんながいろいろな場面でワクワクしながら大きくなっていく様子をしっかりと見てきました。



私が花を咲かせたころ、みんなは今よりも小さくて、年長さんが泣いている年少さんに心配そうに寄り添っていました。でも少しずつ幼稚園の楽しさを知り、今ではその年少さんは満3歳のお友達に寄り添っていますね。私の葉が緑に生い茂ったころになると石の下のダンゴムシを探し、夢中になっていました。そして、水やりをしにこのころは毎日、畑に行っていましたね。そばにいる友達や先生とトマトの苗の香りに感動したり小さな野菜の赤ちゃんを見つけて

は、みんなで覗き込んでいたことを知っています。夏休みが明け、西幼稚園に入園するお友達が一人、また一人と増えますますますにぎやかになっていきました。そうそう、私の落ち葉でたくさん遊びましたね。葉っぱの感触や香りを感じながら葉っぱの上で寝転んだり魚に見立てて釣りをしたり、みんなは遊びの名人だと思いました。この様子がニュースに出て、みんなで一緒に見たときは、とてもうれしそうでしたね。もちろん、私もうれしかったです。



そして冬になり、雪がたくさん降りました。玄関の前はみんなが歩く道が迷路のようになるくらい、たくさん積りましたね。年中さんと年長さんが作ったかまくらはとても素敵で、みんなが順番に入っていましたね。私も入ってみたかったな。とびきり寒い日にはプールや園庭が凍り、園庭はスケート場のようでびっくりしましたね。このころになると、クラスに関係なく、幼稚園のお友達みんなと自然に

関わり合い、一緒に遊ぶ楽しさを感じるようになりました。12月と2月の「表現遊びの日」からさらに異年齢のお友達との関わり合いが深まり、みんなで一緒にワクワクする姿が増えたように思います。

そして、今年度が終わろうとしています。この一年、みんなはたくさんのワクワクすることがありましたね。ワクワクが「もっと〇〇したい」という姿になり、主体性や人と関わる力がついていきました。11人が一緒に育ち合い、成長していく姿を先生たちはいつもうれしそうに話していたんですよ。一人一人の成長は確実に来年度に、そして将来へとつながっていきます。もうすぐ入学、進級のときを迎えます。来年度もみんなの“ワクワク”がたくさん溢れることを願っています。来年度もみんなのことを見守っています。



令和6年度を無事終えることができます。ご理解、ご協力をいただき、大変ありがとうございました。
来年度もどうぞ、よろしく願いいたします。